



# 真龍小便り

【学校の教育目標】  
 ☆心と体をきたえる子  
 ☆美しい心をもつ子  
 ☆考えて行動する子  
 ☆生き生きと学ぶ子

No.9 令和4年10月31日発行

「講演会に参加すると子育ての『選択肢』が広がります」

校長 斎藤直彦

当たり前のことですが、すべての大人に、子どもだった頃があります。子ども時代に、見たり、聞いたり、したり、されたり、などという経験をたくさん積んで、大人になっています。ですから、親になって子育てをする際には、自分が子どものころの経験を生かしながら、対応することが多いと思います。

でも、子どもと「どのようにかかわったらよいのだろう。」「どうしたら正しくかかわれるのだろう。」などと、自分の経験値だけで判断できず、悩む場面は、誰しも経験することだと思います。

そういう場面に遭遇した場合、だれにも相談せずに、自己流で対応することもあるが、自分の親や、身近な知り合いに相談して、その方の経験に基づいたお話を聞きながら、自分の子育てに生かしていくこともよくあることだと思います。

のような「経験」に基づいた子育てに関するアドバイスも、とても参考になると思いますが、「理論と事例」に基づいたアドバイスをいただけた場合は、一つの事例だけでなく、さまざまな事例に対応できるよう汎用性を持ちます。

「理論と事例」に基づいた子育て論を知りたいときには、本やネットなどから情報を得ることもあると思いますが、ある一定の時間に、一定の人数が集まって行う、研修会や講演会に参加して学ぶと、一人で調べて学ぶより、集中して充実した時間を過ごすことができますし、同じ情報を共有した者同士、共通の話題で会話をすることで、子育てにかかわる考え方をより深めることにつなげたり、同じ方向にそろえたりします。

11月10日(木)に本校で行われる「講演会」(詳しくは、10月26日発行のお知らせ文書や、本誌裏面を参照してください。)では、脳科学や心理学等の理論に基づいた子育てで大切にしたいことを、さまざまな事例を交えながらお話を聞くことができます。

講師の高畠先生(現釧路市芦野小校長)のご講演や研修には、私自身、数えきれないくらい参加していますが、何度も参加しても、毎回新しい発見があり、学びの大きい講演会になることは、私が保証します。

「宿題になかなか取り組まない・・・」とか、「何度も言つてもやるべきことをやってくれないから、叱ってばかりになってしまい・・・」などの、日常の生活ではよくある悩みに対しても、理論に基づき、様々な事例を織り交ぜながら、わかりやすくお話ししていただけるので、子どもへのかかわり方の「選択肢」が広がります。

選択肢が広がると、子育てで悩んだときに、「どうすることが正しいのだろう。」という考え方から、「何ができるだろう。」という考え方へ変わっていきます。そうすると「うまくいったら続けよう。」とか、「うまくいかなかったら、変えてみよう。」という、未来に向けた解決志向(前向きな考え方)につながっていきます。

PTA研修部の皆様には、講演会開催に向けて、打ち合わせや準備、当日の運営など、様々なところでご協力いただいております。ですから、たくさんの方に参加していただき、たくさんの話題を共有する時間にしたいなあ、と思っております。



日	曜	11月の主な行事
1	火	短縮日課 二計測・視力検査(3・4年)
2	水	短縮日課 保護者面談⑤ 二計測・視力検査(5・6年)
3	木	文化の日 厚岸町美書展(～14日)
4	金	配本日
5	土	土曜授業(厚岸町合同防災訓練)
6	日	
7	月	短縮日課 読書週間 運動週間 ほかほかタイム(～18日)
8	火	短縮日課 クラブ⑤
9	水	短縮日課 放課後学習 公演事業(組踊)
10	木	社会見学(4年) 保護者面談⑥
11	金	保護者面談⑦
12	土	
13	日	
14	月	児童朝会⑥
15	火	短縮日課 SC来校
16	水	短縮日課 委員会⑨
17	木	食育(5・6年)
18	金	3年社会見学(警察署)
19	土	
20	日	
21	月	講話朝会 校内作品展開始(～12/2)
22	火	短縮日課 参観日(5・6年) 喫煙防止教室(6年参観日)
23	水	勤労感謝の日
24	木	参観日(3・4年) 交通安全指導日
25	金	参観日(1・2年)
26	土	
27	日	
28	月	チャレンジテスト週間(～9日) 郵便局出前授業(2・3年)
29	火	短縮日課 朝読書回収日 ブックフェスティバル(1・2年)
30	水	短縮日課 委員会⑩

## 「ながら見守り」のお願い

児童の下校時刻に合わせて、また夏冬春休み中は日中家の外に出て、庭作業や掃除などをを行いながら、同時に児童の見守りを行う「ながら見守り」への協力をお願い致します。

## みんなが主役：学習発表会

10月13日（水）15日（土）に学習発表会が行われました。今年度のテーマは、「みんなが主役～一人一人の笑顔を大切に～」でしたが、そのテーマ通り、子どもたち一人一人が主役となる、立派な演技や巧みな演奏を行っていました。



なお、今年度もコロナ禍の中での実施となったため、観覧人数に制限を設けた中での開催となりました。次年度は、コロナ感染症も落ち着き、多くの方に見ていただけるようになればと願っております。

### 地域の方々に支えられて

学校では、「開かれた学校」に向け、様々な取り組みを進めていますが、地域の施設や企業の方に見学の協力をいつもしていただいております。10月だけを見ても、運上船舶工業様や海事記念館、コンキリエ、警察署、イオン厚岸店様など、様々な箇所の見学を行うことができました。大変感謝しております。

子ども達にとって地域学習は、学校では学ぶことのできない事象の宝庫です。そこに子ども達が直接触れることで、様々な気づきや疑問を持ちます。このことが、将来の子ども達にとって、とても役立つ資質や能力となります。

### 厚岸町標準学力調査が行われます

12月1日（木）に、厚岸町標準学力調査が行われます。実施学年は2年生から6年生まで、教科は国語と算数、範囲はこれまで学習してきた内容となります。

### PTA研修主催講演会が行われます

11月10日（木）にPTA研修部主催の講演会が行われます。講師は、釧路市立芦野小学校校長の高畠昌之先生です。テーマは「子育てで大切にしたいこと」サブテーマに「子供の自立につながる親のかかわり方」です。

なお、詳しくはPTA研修部から出された案内をご覧になってください。

多くの方に参加していただきますようお願いいたします。

日時：11月10日（木）18:30～20:00

場所：真龍小学校体育館 または 図書館

※車でお越しの際は、グランドに駐車するようにしてください。

### 自転車乗り終了

10月24日（月）より、来年の春までの期間、自転車乗りが禁止となりました。子ども達にとっては多少不便とはなりますが、これにめげることなく、外遊びはしっかり継続していくましょう。

### コロナ感染拡防止に向けて

季節は冬となり、日ごとに寒さが増してきます。その中ではありますが、学校では感染予防対策を継続していく必要があります。十分な換気を確保するため、窓を開け、扇風機を活用して行っています。そのため、暖房で教室を温めてはいますが、子ども達は少し肌寒く感じることもあります。

子ども達には、脱ぎ着しやすいパーカーなど羽織るもの準備するよう伝えてはいますが、ご家庭でもお子さんの服装について声掛けをするようお願いします。

### ほかほかタイムを行います

学校では、10月の最終週にいじめアンケートとQ-Uアンケートを実施し、子ども達一人一人に困り感や学級内でいづらさがないかの調査を行いました。これを受けて、今後、ほかほかタイム（児童との面談）を行います。これにより普段は担任と話せないことを話すことができる機会を設けます。

学校では、この取り組みを進めることで、子ども達一人一人が居心地よく、互いに良好な関係を築いていけるようサポートしていきます。

### 『ないた赤鬼』(金の星社)

浜田 廣介 作

いもとようこ 絵

真龍おはなし隊 持家 恭子

今月は、初版1933年のロングセラー絵本を紹介します。

人間たちと仲良くなりたい心優しい赤鬼に、親友の青鬼はある提案をします。それは、村で大暴れする青鬼を赤鬼がやっつけるという筋書きでした。

作戦どおり、赤鬼はヒーローとなり、人間たちと仲良くなれましたが、その頃青鬼は・・・

最後は、赤鬼が号泣してしまう切ないラストシーンが待っています。

節分などで登場する鬼って、ちょっと怖いイメージですよね？でもこの本では、繊細で友だち思いの、まるで人間のような鬼に出会えます。

この物語は、漫画家の浦沢直樹さんはじめいろいろな方が絵を描かれています。癒し系の鬼、ちょっと強面の鬼、ユーモラスな鬼・・・描き手が変わると不思議と物語の印象も変わるために、読み比べてみるのも楽しそうです。

